

令和3年11月11日
中部地方整備局
愛知国道事務所



名濃バイパス集中工事のお知らせ ～扶桑地区で2月より実施～

1. 概要

「国道41号名濃バイパス事業調整会議」では、地域の皆様からの強い要望を踏まえ、地域の課題解決に向けて、国道41号名濃バイパス早期6車線化のため、集中工事の方法について検討してきたところです。過年度実施した小牧地区や大口地区の集中工事に引き続き、扶桑地区においても工事方法・期間が決まりましたので、その内容について以下にお知らせします。

扶桑地区集中工事概要（資料－1参照）

○集中工事期間：

令和4年2月10日(木)午後10時から令和4年2月21日(月)午前6時

○集中工事区間：南新田交差点みなみしんでん～高雄道塚交差点たかおみづか間（約0.5km）

○規制内容：昼夜間連続上下車線規制

2. 資料

資料－1：集中工事の概要

資料－2：国道41号名濃バイパスの概要

資料－3：ストック効果

3. 配布先

中部地方整備局記者クラブ

4. 問い合わせ先

愛知国道事務所 副所長 片岡 広一（かたおか ひろかず）

計画課長 丹羽 武志（にわ たけし）

TEL：052-761-1191（代表）

<https://www.cbr.mlit.go.jp/aikoku/>

道路の異状を発見したら・・・
道路緊急ダイヤル#9910（通話料無料・24時間受付）

集中工事区間

国道41号の南新田交差点～高雄道塚交差点の約0.5 kmで工事を行います。



集中工事の期間・通行規制

集中工事期間

令和4年2月10日(木)午後10時～
令和4年2月21日(月)午前6時

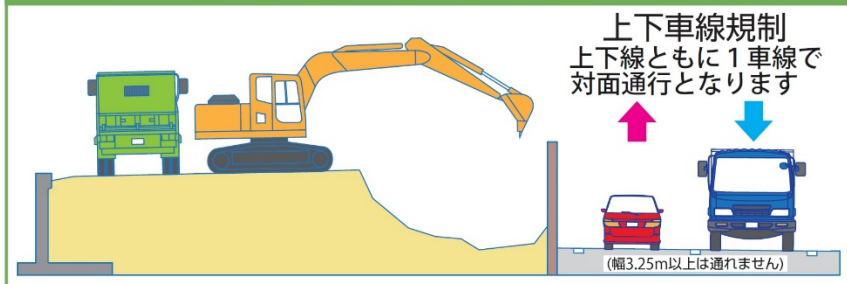
通行規制

昼夜間連続 上下車線規制
(上下線ともに1車線で対面通行になります)

集中工事の内容

国道の横断函渠を取り壊し
道路の高さを下げる(盤下げ)工事です。

工事期間中の通行形態



(幅3.25m以上の車両は通行できません)

過年度実施状況

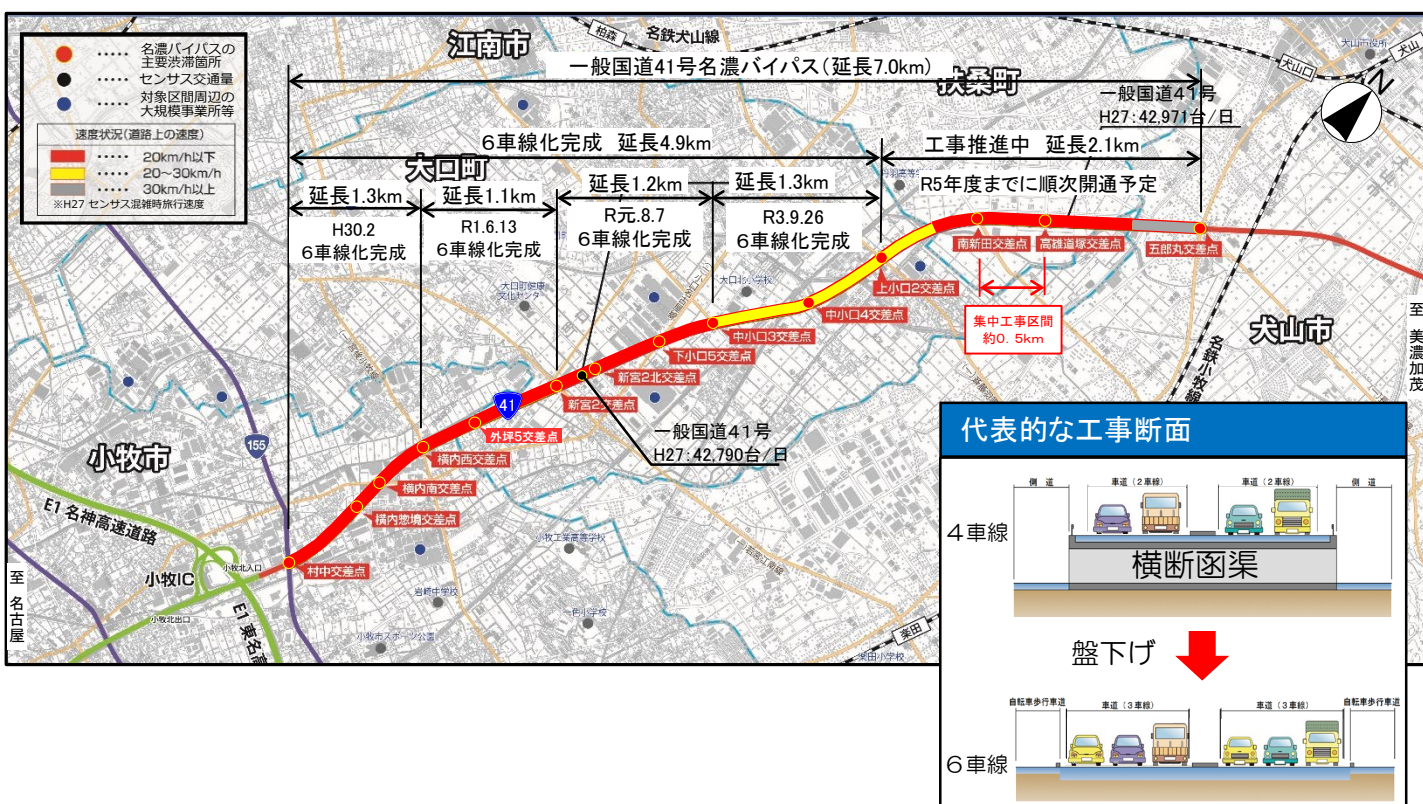


(美濃加茂方面より名古屋方面を望む)

事業概要

- 愛知県小牧市村中～犬山市五郎丸間(延長7.0km)において、国道41号の交通容量の拡大による渋滞緩和、高速道路インターへのアクセス性の向上を目的とした6車線化拡幅事業です。
- 現在、事業区間の約7割(村中交差点～上小口2交差点、延長4.9km)の6車線化が完了しています。
- 令和5年度内の全線6車線化に向け、引き続き、上小口2交差点～五郎丸交差点間(延長2.1km)について、事業を進めて参ります。

位置図



課題・効果

■道路交通上の課題

国道41号の交通渋滞

- 小牧市村中から犬山市五郎丸間の国道41号では、信号交差点の連坦(13箇所)、高速道路IC(名神小牧IC/名古屋高速小牧北出入口)へのアクセス交通の集中から、慢性的に渋滞が発生しています。
- 小牧市村中から犬山市五郎丸の間は全線が主要渋滞箇所(区間)に位置づけられています。

物資輸送の速達性

- 国道41号沿線には、交通の利便性を活かし、国内有数の製造業・運送会社等の大規模事業所が多数立地しています。
- 国道41号は、名神小牧ICへのアクセス交通(大型車)が多く、通勤交通と輻輳するなど交通容量不足による渋滞が慢性的に発生し、企業活動に支障が出ています。

■整備効果

国道41号の交通渋滞の緩和

6車線化に伴い、交通容量が拡大することで、旅行速度が向上することが予測され渋滞が緩和します。

ピーク時の旅行速度向上		
	現状	整備後
上り線	21km/h	31km/h ^[1.5倍に向上]
下り線	27km/h	33km/h ^[1.2倍に向上]

※小牧IC⇄五郎丸間の旅行速度

物資輸送の速達性向上

小牧ICへのアクセス時間が短縮し、速達性が向上します。

旅行速度の向上に伴い、名神小牧ICへの15分圏域が拡大 ※ピーク時:7時台

五郎丸 ⇒ 小牧

29分 整備後 **16分** [約13分短縮]

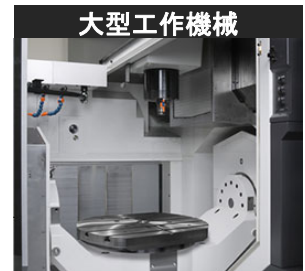
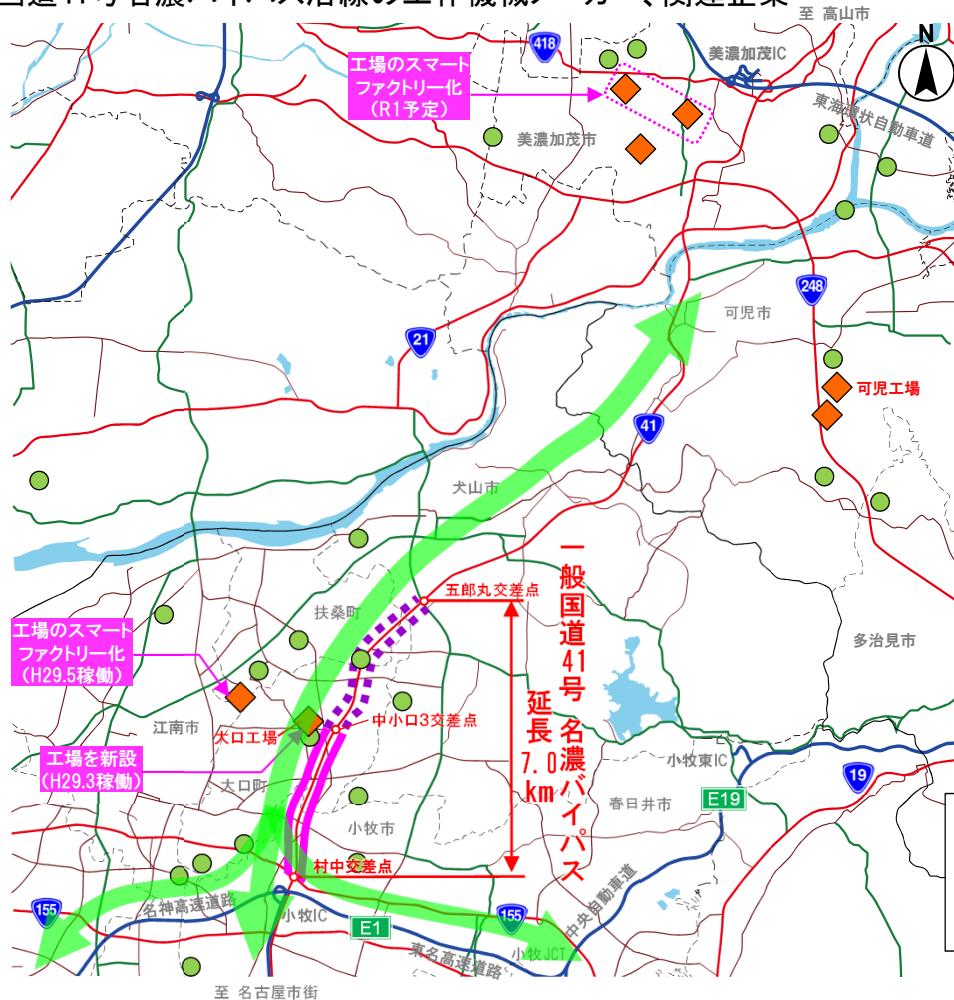
小牧IC15分圏内事業所数

3,700 事業所 整備後 **4,300** [600事業所増] 事業所

※名濃バイパスを6車線化した場合のシミュレーション結果より

- 国道41号名濃バイパス沿線には、国内有数の大型工作機械メーカーが多数立地しており、近年の需要増加に対応するため、国内生産体制の増強を図っています。
- 国道41号名濃バイパスの開通により、資材の搬入・製品の納入にかかる搬送時間が短縮し、物流の効率化を支援します。

■ 国道41号名濃バイパス沿線の工作機械メーカー、関連企業



大型工作機械
国道41号沿線には大型工作機械メーカーが多数立地

■ 沿線企業の声

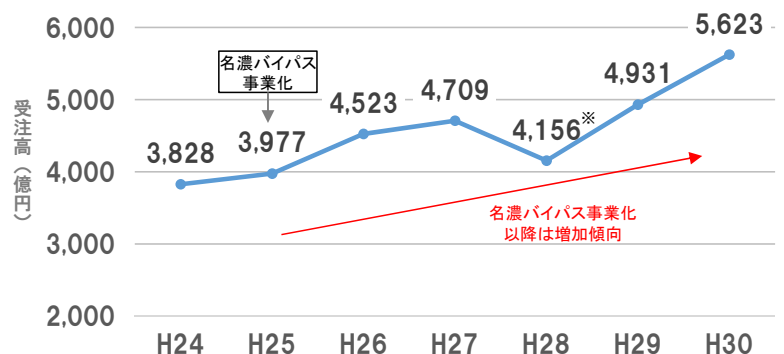
製品を名古屋港から海外へ輸出しており、村中～中小口3交差点の6車線化により、東小牧ICまでの所要時間が約10分に半減し、物流面で効率化が図られました。

また、大口工場と可児工場間で国道41号を経由して部品運搬を行っており、名濃バイパスの今後の6車線化による更なる輸送効率化に期待しています。

※企業ヒアリングより



■ 金属工作機械の受注状況



※H28の減少は、円高の影響により企業の設備投資が慎重傾向になったことが一つの要因
中部経済産業局管内の主要8社の金属工作機械受注状況(中部経済産業局公表資料より)

ストック効果（観光支援）

■国道41号沿線には、犬山城を始めとして、多数の観光施設・文化施設が立地しており、観光入込客数が年々増加しています。

■名濃バイパスの6車線化により、観光施設へのアクセス時間が短縮し、周遊観光の活性化が期待されます。

■観光施設・文化施設等の立地状況



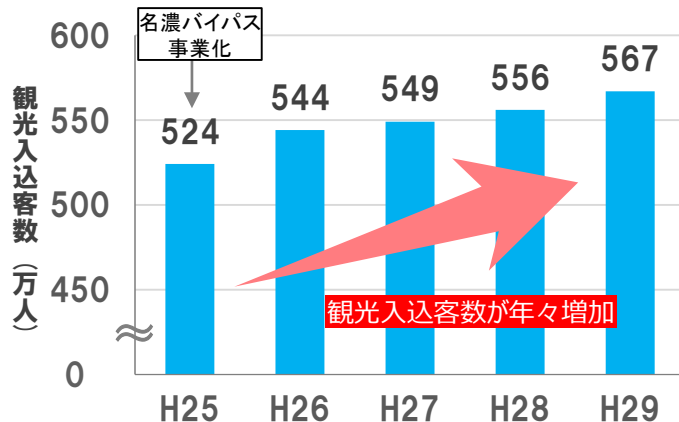
■沿線観光施設の声

犬山城の入込客数はH29に史上最多の約57万人となり、10年間で約3倍になりました。犬山市は名古屋方面からの観光客が多く、そのほとんどが国道41号を利用しています。名濃バイパスが開通し、渋滞がなくなれば、犬山城～明治村等の周遊観光が活発になることが期待できます。



※犬山市観光協会へのヒアリング調査結果より

■犬山市の観光入込客数



出典：愛知県観光レクリエーション統計